

自主防災だより

2009年7月6日

山中比叡平学区自主防災会

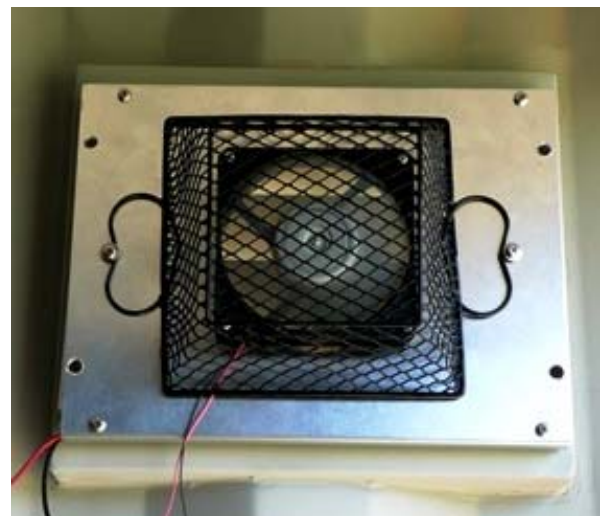
防災備蓄コンテナにソーラー換気扇をつけました。

防災コンテナの入口向かって左隣に社会福祉協議会の倉庫が設置されました。防災コンテナに間借りしていた社会福祉協議会の



物品は全てそちらに移りました。さらに、その左隣に防犯推進協議会の倉庫が並ぶ予定です。

防災備蓄コンテナの上に単管パイプを固定し、ソーラーパネル（写真上）を取り付けました。換気扇（写真右）はとりあえず1個だ



け仮止めしました。2個セットでないと上部の換気口からも吸ってしまいうため効果的な換気ができません。今後は上部の2カ所から熱気を排気し、床に開けた穴（写真左）から吸気することとで、コンテナ内の温度を下げます。スイッチも取り付けなければなりません。なお直流ファンのカバーは100円ショップで買ったものです。台風時にはファンが濡れるのを防ぐためにプラスチックの板を挟むことができます。

納戸の暑さ対策

マンホールトイレの手すりフレームの2つ目を組み立てて、ロフトに収納しました。

自治会館の北西側の納戸は西日が当たって暑くなりますので、窓に廃品の発泡スチロールをはめ込みました。少しは暑さが緩和されると思います。

この紙面は、比叡平3丁目自治会自主防災部ブログを参考にしました。